



BHAKTI NOTE

憶念と探究

LOVE ALL SERVE ALL
HELP EVER HURT NEVWR

教育の目的は人格

サンクラーンティ 2004年1月15日
プラシャーンティ ニラヤム
Sathya Sai Speaks Vol.37 Ch3



身につけた教育や知力にもかかわらず
愚かな人間は
自らの真我を知ることがないだろう



心の卑しい人間は
自らの悪い性質を捨てないだろう



現代の教育は論争だけをもたらし
完全な英知をもたらさない
不滅へと導くことのできない教育を
身につけて
いったい何の役に立つだろう？



あなたを不滅にしてくれる知識を
手に入れなさい



ヴィツデイナー
とはグニャーナ

〔光を照らす知識〕
（英知）を意味する



グニヤーナ（英知）は
世俗的な知力のことではない



真の教育は内なる視力〔霊的な目〕
を育み、
永続的な至福を体験させてくれる



人生はゲーム プレイしなさい
人生は夢 それに気づきなさい
人生は愛 楽しみなさい



人格が善良であれば
あなたは常に守られる



自分の見るもの
聞くこと
話すことを
いつもチェックしているべき



仏陀は
五感を支配する目的で
さまざまな霊性修行に着手した



なぜ、
目が与えられたのか？
それはあちこち見るためか？
否
目は神の美しい姿を見るために
与えられた



なぜ、
あなたに耳が与えられたのか？
つまらぬ噂話を聞くためか？
否
耳は神の栄光を聞くために
与えられた



仏陀は

神が有徳な人生を送る目的で
感覚器官を授けたことに気づいた



仏陀は

自分が人生で獲得しなければなら
ないのは美德であり
五感の喜びではないことを確信した



仏陀は
自分の良心が自分の真の導師「グル」
であることを悟り
目や舌といった感覚器官を制御する
努力をした



目と舌、
この二つの感覚器官が制御されるなら
他のすべての感覚器官は
自動的に制御できるようになる



高潔な性質を育てなさい



五感を制御することができれば
叙事詩バーガヴァタの精髓を悟る
ことになる



叙事詩バーガヴァタの学習は
人を有徳の人に変えることを
意図している



自分の五感を制御して
この世の主人となりなさい



自分の五感を制御し続けられ
ばあなたは高潔な性質の人となる



自分の五感を制御し続ければ
あなたは高潔な性質の人になる
ハヌマーンはそのような高潔な
性質の模範である



ハヌマーンは
サントウドウ ॥ 穏やかで落ち着いて
いる者



ハヌマーンは
グナヴァントウドウ 有徳の者



ハヌマーンは
バラヴァント
ウドゥル大きな力強さ
を持つ者



ハヌマーンは
自らの高潔な性質のゆえに
偉大な導師「グル」となった



私たちは
ハヌマーンの
高潔な性質を
見習うべき



あなたがどこにしようとも
森の中であれ、空中であれ、
都会であれ、村であれ、
山の頂上であれ、
深海の真ん中であれ、
神が、あなたの唯一のよりどころ



高潔な性質を養いなさい
私があなたにすべてを与えましょう



高潔な性質を養う人
それらを教える人には
私自身を与えよう



私はそのような人々のためだけに
生きている



善良な仲間に加わり

善い言葉を話し

サムヤクドリシテイ

〔正しい見方〕

を養い

あなたの人徳を形成する善良な教育
を受けることを追求せよ



善いものを見なさい
善くありなさい
善いことをしなさい



ボーガ（享樂）ではなく
ティヤーガ（犠牲／手放すこと）
こそが、あらゆる性質の中で
最も高潔なもの



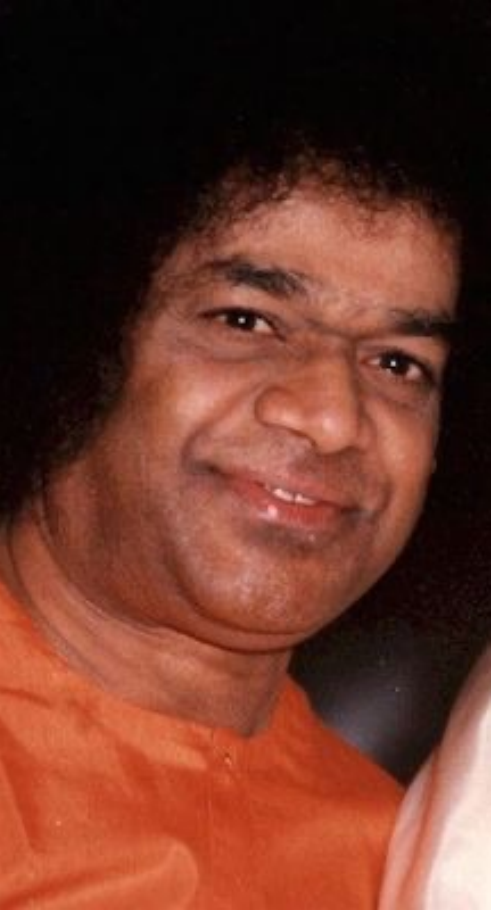
不滅の命は
犠牲によつてのみ手に入る



私は皆さんのものであり
皆さんは私のもの
それが私たち
の間にある
関係であるべき



スワミの愛を理解しようと努めなさい



LOVE ALL SERVE ALL
HELP EVER HURT NEVER



探 求

自らの真我を知ることができない
のは、なぜ？



探 求

自らの悪い性質を捨てないのは、
なぜ？



探 求

完全な英知とは？



探 求

永続的な至福とは？



探 求

高潔な性質とは？



ハートの中におられる神様を
絶え間なく憶念し
人類同胞愛という一体性の花を
捧げます



Jai Sai Ram